

# 経営比較分析表（令和2年度決算）

和歌山県 岩出市

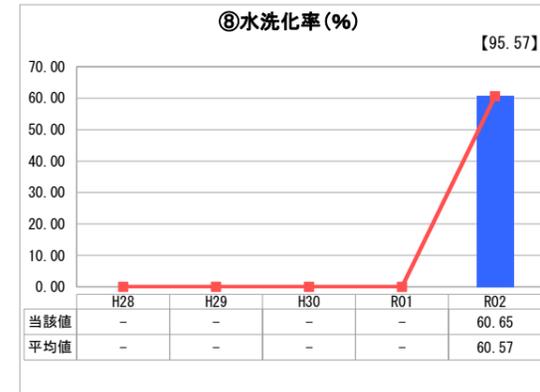
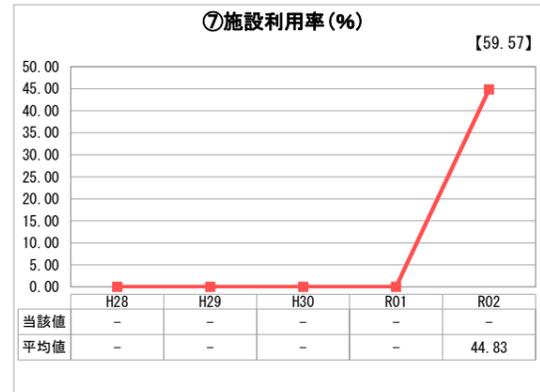
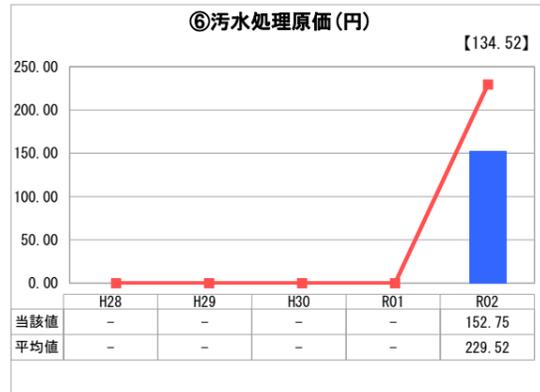
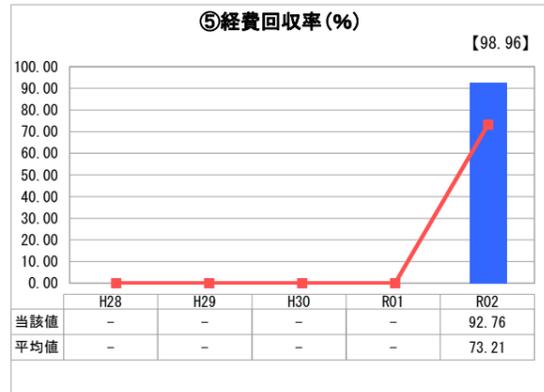
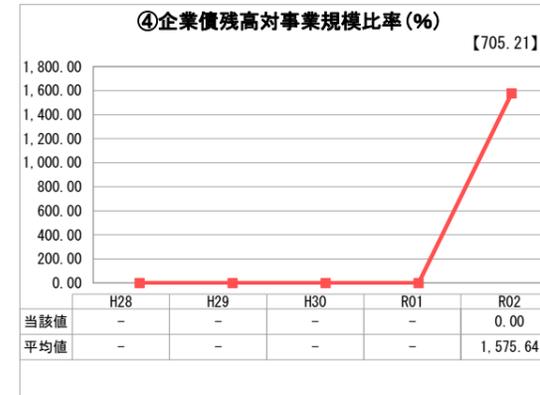
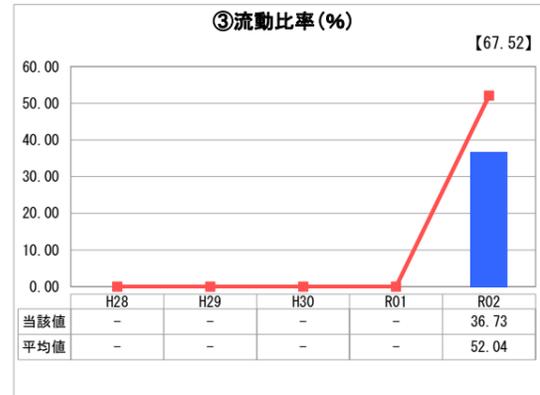
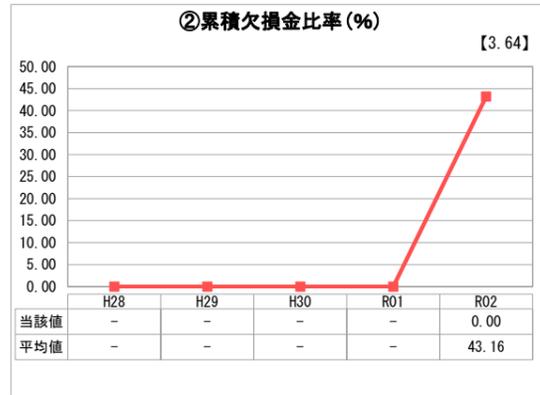
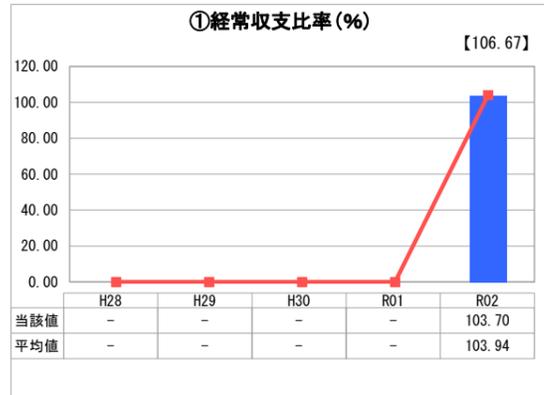
業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	公共下水道	Cc3	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m <sup>3</sup> 当たり家庭料金(円)
-	43.38	48.82	92.65	2,880

人口(人)	面積(km <sup>2</sup> )	人口密度(人/km <sup>2</sup> )
53,995	38.51	1,402.10
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km <sup>2</sup> )	処理区域内人口密度(人/km <sup>2</sup> )
26,361	6.59	4,000.15

**グラフ凡例**

- 当該団体値(当該値)
- 類似団体平均値(平均値)
- 【】 令和2年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

① 経常収支比率について  
比較的順調に使用料収入が増加しているため類似団体平均値と同等の数値となっている。

② 累積欠損金比率について  
令和12年度での整備完了に向けて、多額の企業債の借入を行っており、現金・未収金の残高に比べて企業債償還金が非常に大きいことから、類似団体平均値と比べて低くなっている。

③ 流動比率について  
令和12年度での整備完了に向けて、多額の企業債の借入を行っており、現金・未収金の残高に比べて企業債償還金が非常に大きいことから、類似団体平均値と比べて低くなっている。

④ 企業債残高対事業規模比率について  
経費回収率は100%を下回っているが、比較的順調に使用料収入が増加しているため類似団体平均値と比較すると経費回収率は高くなっている。

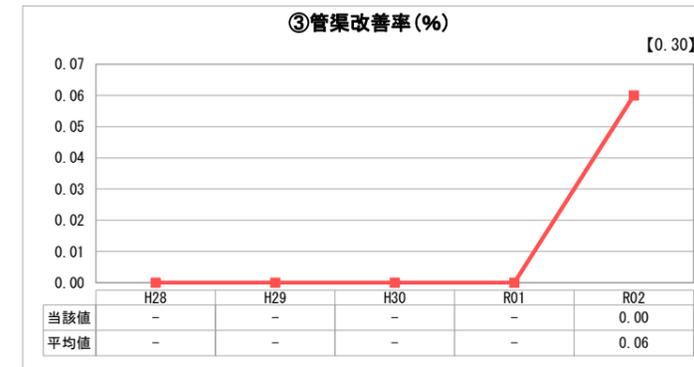
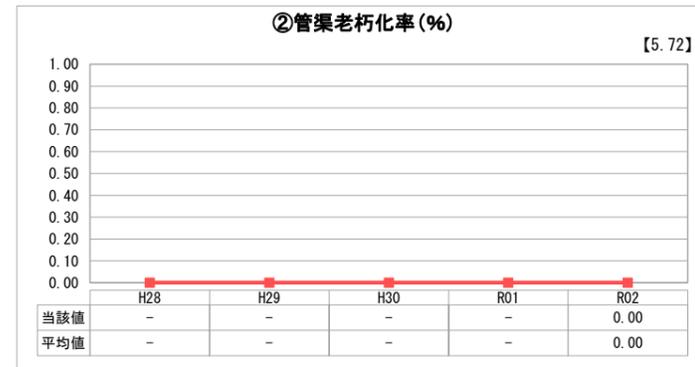
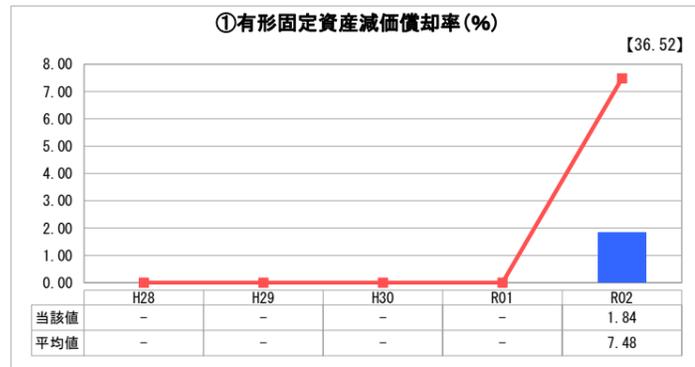
⑤ 汚水処理原価について  
有収水量は比較的順調に増加しており、流域下水道に接続していることで汚水処理費が抑えられているため、類似団体平均値に比べても汚水処理原価が低くなっている。

⑥ 水洗化率について  
類似団体平均値と同等の数値となっているが、全国平均に比べ低いのは、急速な整備区域の拡大により、接続人口の増加に比べ、区域内人口の増加が顕著なためである。

### 2. 老朽化の状況について

① 有形固定資産減価償却率について  
まだ整備途中であり供用開始からの年数も浅く、耐用年数に近い資産が少ないため、類似団体平均値よりも低くなっている。

## 2. 老朽化の状況



## 全体総括

令和2年度より地方公営企業法を一部適用したため、令和元年度以前の数値は計上されていません。令和12年度での整備完了に向けて、現在整備途中であり、今後も多額の事業費が必要となることから、厳しい経営が続く見込みである。今後も接続率の向上を図りながら、自主財源の確保に取り組む必要がある。

※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のみ類似団体平均値及び全国平均を算出しています。